

権撤回  
自衛的  
的決定  
集團的  
閣議

# 宇都宮など陳情不採択

## 県内25市町議会採択ゼロ

市民団体などから提出さ

れた集團的自衛権行使容認

の閣議決定の撤回などを求

める陳情に対して30日、宇

都宮と那須塩原の両市議会

が「不採択」を決めた。こ

れにより県内25市町議会の

9月定例会での採択はゼ

ロ、不採択は10市町、継続

審査や議長預かりとして判

断を見送ったのは15市町だ

った。一方、県議会では同

日、委員会に付託、1日か

ら本格的な議論が始まる。

集團的自衛権行使容認の

閣議決定をめぐっては、各

種世論調査で反対や消極的

な声が多数。法律の専門家

からは、行使容認を憲法改

正ではなく解釈変更で決定

した内閣の対応に批判的な

声相次いでいる。

陳情を出した市民団体

「戦争をさせない全国署名

栃木県連絡会」（共同代表

・太田うるおう弁護士、高

際澄雄宇都宮大名誉教授）

も一内閣の考えだけで憲法

解釈を変更した閣議決定と

いう手続きを問題視。「全

体的に憲法違反という認識

が乏しく、もう少し真剣に

勉強してほしい。陳情

に反対が多いのに意見表明

は少なく、議会によって温

度差があったのも気になる

」（同会事務局）と批判

した。一方で賛否が拮抗し

た一部議会では、議論の深

まりもみられたという。

陳情を継続審査とした矢

板市議会で総務厚生常任委

員会委員長を務めている中  
村久信市議は「世間一般的  
には、閣議決定という手続  
き論と集團的自衛権そのも

の議論が混同している状  
況があると思う。だが、委  
員会の中では陳情の趣旨を  
理解し、整理して議論を進  
めることができている。今  
後さらに議論を深め、意見  
の一致に努力したい」と強  
調。「議員の間で議論が整  
理できていなかった」との  
見方をされたことについて  
は否定した。（佐藤洋）

### 補正予算など 35議案を可決

宇都宮市議会閉会

【宇都宮】定例市議会は

30日、本会議を開き、3億

4600万円を増額する本

年度一般会計補正予算や2

013年度決算の認定など

市執行部提案の議案35件を

原案通り可決した。

また危険ドラッグの根絶

に向けた総合的対策の強化

を求める意見書と、「手話

言語法（仮称）」制定を求

めるといった。

める意見書を可決。再来年  
3月の北海道新幹線開業に  
合わせ、同新幹線の車両と  
東北新幹線「はやぶさ」の  
宇都宮駅停車の実現を関係  
機関に要望する決議案を可  
決、閉会した。

次世代型路面電車（L R  
T）整備事業に反対する市  
民団体が提出していた同事  
業関連予算の未執行分の削  
減と集團的自衛権容認の閣  
議決定撤回を求める意見書  
提出の陳情計3件は不採択  
となった。

下野新聞

下野支局

茂

ira@shimotsuke.co.jp

shimotsuke-s@shimotsuke.co.jp